マレーシア・バドミントンチームえひめキャンプ 2018 年合宿実施報告書



2018年8月

マレーシア・バドミントンチームえひめキャンプ実行委員会

【協賛】







目 次

1.	合宿参加メンバー	***************************************	1
2.	合宿スケジュール		2
3.	合宿受入れ体制		
(-	1)練習環境		3
(2	2)練習内容		4
(3	3)宿泊環境		6
(2	4)食事•補助食		7
(5	5)コンディショニングケア		9
(6	6)その他		9
4.	交流行事		
(-	1)歓迎セレモニー		10
(2	2)砥部町歓迎イベント・文	化体験	10
(3	3)歓迎レセプション		11
(2	4)親善試合		11
(5	5)バドミントン教室		12
(6	6)お別れセレモニー		12
5.	観光•余暇活動		13
6.	情報発信		14
7.	総括		15

1. 合宿参加メンバー ≪プレイヤー18 名 コーチ4名 フィジオ1名≫

★プレイヤー

★プレイヤー					-					
男子ダブルス	写真	年齢	性別			女子ダブルス	写真	年齢	性別	-
ロウ・ハンイー LOW HANG YEE		21	男	シニア		ヴィヴィアン・フー VIVIAN H00 リオ五輪ベスト8	1	28	女	シニア・エリート
ウン・エンチョン NG ENG CHEONG		19	男	シニア		ヤップ・チェンウェン YAP CHENG WEN	Sa)	23	女	シニア
チュア・ユエチェン CHUA YUE CHERN	Capi	17	男	ジュニア		ウォン・ケヤン WONG KHA YAN		19	女	シニア
ルィー・シェンハオ LWI SHENG HAO	35	17	男	ジュニア		リー・シュンメイ LEE SHUN MEI		18	女	シニア
チャン・イージュン CHANG YEE JUN ※2016年来県		18	男	ジュニア		ペアリー・タン・コンレー PEARLY TAN KOONG LE		18	女	ジュニア
チュン・ホンジェン CHOONG HON JIAN		18	男	ジュニア		トー・イーウェイ TOH EE WEI		17	女	ジュニア
男子シングルス	写真	在齡	性別		1					
チアー・ウェイジェー CHIA WEIJIE ※2016年来県	33	18	男	ジュニア		エン・シンジョウ ENG SIN JOU ※2016年来県		17	女	ジュニア
ウン・ジーヨン NG TZE YONG		18	男	ジュニア		ヤップ・リン Yap Ling		18	女	ジュニア
※2016年来県						女子シングルス	写真	年齢	性別	
リン・チョンキン LIM CHONG KING ※2016年来県	(190)	18	男	ジュニア		イオン・チーシュエン EOON QI XUAN	(19)	17	女	ジュニア
★コーチ等					1					
男子ダブルス コーチ サニール・ヴーントゥス・イ ンドラ・マワン SANIRU VOUNTUS INDRA MAWAN		29	男			女子ダブルス コーチ ウォン・ペイティ WONG PEI TTY		37	女	団長
ジュニアコーチ ポー・チャイブーン POH CHAI BOON	(a:4)	30	男			女子ダブルス コーチ リム・ペクシア LIM PEK SIAH		39	女	
				•		理学療法士 ウーイ・ユハン 001 YU HANG		33	女	1

2. 合宿スケジュール ≪県内7泊8日≫

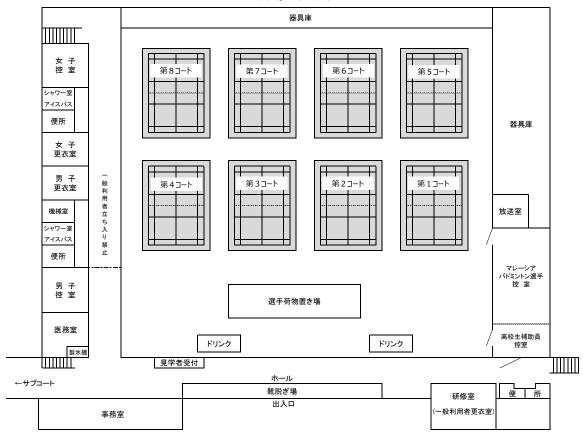
			180820-27	20-27				
08/20/2018 (Mon)	08/21/2018 (Tue)	08/22/2018 (Wed)	08/23/2018 (Thu)	08/24/2018 (Fri)	08/25/2018 (Sat)	08/26/2018 (Sun)	08/27/2018 (Mon)	
DAY1	DAY2	DAY3	DAY4	DAY5	DAY6	DAY7	DAY8	
00:09					***************************************	***************************************	***************************************	00:9
	6:30 朝食	6:30 朝食	6:30 朝食	***************************************	6:30 朝食	6:30 朝食	***************************************	
7:00			{	7:00 朝食			7:00 朝食	7:00
	7:30発→7:50体育館着	7:30発→7:50体育館着	7:30発→7:50体育館着		7:30発→7:50体育館着	7:30発→7:50体育館着		
8:00	8:00-11:00	8:00-11:00	8 00:6-00:8	8:00発→8:20体育館着	8:00-11:00	8:00-11:00	8:00宿所発	8:00
	コート禁配	コート練習	トラック練習	ウオーミングアップ	四十一年 四十二十二	コート禁留		
00:6			9:15-10:00				9:00今治着	9:00
9:30羽田発			アイスパス	9:30-11:45			光路をなまつ	
10:00			10:00発→10:30宿所着	親善試合				10:00
11:00松山空港着							4 電老山展望台	
11:00 教習カフルニー							・サイクリング	11:00
11:30発→11:50宿所着	12:00発→12:20宿所着	11:30発→11:50宿所着	11:30 昼食		11:30発→11:50宿所着	11:30発→11:50宿所着	・タオル美術館	
12:00	12:20 昼食	12:00 昼食		12:00 昼食 (レストラン夢屋)	12:00 昼食	12:00 昼食	(昼食)	12:00
12:30 昼食	\rightarrow \right	<u> </u>		<u> </u>	∀	<u>ن</u> حا	***************************************	
13:00			13:00発→松山市内	13:00-15:00	ν + −		12:45今治発	13:00
13:30発→14:00砥部着	-: 〉 衣	一:小孩	松山市内観光	スドミントン教室 ☆	- い 衣	沙 友+	13:45宿所着	
14:00 住民歓迎イベント (中央公民館)	₩	→	13:30–18:30		<u>ੇ</u>	<u>→</u>		14:00
14:50公民館発								
15:00 15:00 陶芸創作館着			道後温泉			15:00-16:00	15:10宿所発	15:00
給付け体験等	15:30-16:30	15:30-18:00	・坊っちゃん列車		15:30-17:45	ジムトレーニング (シニア)	15:30空港着	
16:00	シ・ムトレーニング・(シニア)	コート練習	大街道(自由行動)	16:00発→16:30宿所着	コート練聞	16:00-17:30	ーニモイみ化脳ぱ	16:00
16:30陶芸創作館発	16:30-18:00					ジームトレーニング		
17:00 17:00宿所着	ジ・ムトレーニング・	***************************************	~		***************************************	(½° 1=7)	17:35松山発 (NH596)	17:00
	(\$\displays 1=7)	,,			17:45-18:30			
18:00 18:00発→18:20标ル着		18:00発→18:30宿所着			アイスパス			18:00
18:30秋迎レセプ・ション		18:300 夕食	熏	18:30 夕食	18:30発→19:00宿所着	18:30 夕食	19:00羽田着	
19:00	19:00 夕食 🍴 🦙	\ ₩	※夕食はキャンセル。	₽ ;	19:00 夕食	< 		19:00
	φ -	ナー	` + -	·Φ—3	' Φ	φ-÷		
20:00 20:00発→20:20宿所着	シを f	·>本+	·>本+	ン女七	シ を4	入存せ		20:00
	হ	থ	হ	ġ.	ঠ	2		
21:00			***************************************	***************************************				21:00

22:00								22:00
23:00	***************************************		***************************************	***************************************	***************************************	***************************************	***************************************	23:00

3. 合宿受入れ体制

- (1)練習環境
- 〇コート設営
 - 練習コートは愛媛県総合運動公園体育館メインアリーナを使用
 - ・体育館内施設等に英語の案内表示(トイレ、シャワー室、医務室等)
 - ・BAMの要求により、コート8面を用意

会場レイアウト







<コートマット敷設>

- ・コートマットは、県総合運動公園体育館倉庫に8面分あるものの、近年使用したのは2~4面分のみであり、他のマットは老朽化により使用できるか不明であった。このため、全マットを新居浜市が保有している物を借用することとなった。(29 年えひめ国体時に使用実績あり)
- ・敷設作業は、8月20日(月)に県バドミントン協会と新田高校男子バドミントン部員25名が行った。 午前9時に開始した作業は、午後2時30分頃終了。8面敷設するのに4~5時間を要した。

(2)練習内容

○コート練習

- ·□-ト練習は、午前は8時~11時、午後は 15 時 30 分~18 時 30 分の3時間が基本。
- ・30 分ウォーミングアップし、2時間練習、終わりにヨガマットを使い 30 分ストレッチ。













<練習補助>

- ・体育館でのコート練習中には、新田高校、松山商業高校、松山北高校の3校のバドミントン部員が毎回 20 名程度交代で練習補助に当たった。内容は、休憩中のコート整備(雑巾、粘着ローラー)、ドリンク渡し。
- ・レベルの高い練習を間近に見る機会であり、高校生や指導者たちは熱心に練習を見守っていた。
- 練習後には、補助していただいた学校にコートを解放し、使用してもらった。

Oアイスバス

- ・BAMから、練習直後のリカバリーとして、プールかアイスバスを用意してほしいとのリクエストがあり、1 人用のポータブルアイスバスを6個用意(男女のシャワー室にそれぞれ3個ずつ設置)。アイスバスがあれば、プールセッションは不要とのこと。
- ・ただし、毎回は不要で、コーチから指示があったのは、練習期間中2回のみであった。
- ・コーチからは、使用の基本は水温 10 度に 10 分浸かるとのことで、温度を確認できるよう、水温計を備えるよう指示があった。(水温を下げるために大量の氷と時間が必要であった。)
- ・選手たちは、下半身のみ浸かっていた。
- ・アイスバス使用時には、コーチが側で指示をしていた。





〇ジムトレーニング

- ・ジムは、愛媛県武道館のジムを専用利用。練習期間中、2回実施。いずれも、午後。
- ・ジムのキャパを考慮し、シニアとジュニアに分けて実施。
- ・シニアは、ウエイトトレーニングを中心に1時間、ジュニアは、有酸素運動+ウエイトで1時間半のトレーニング内容であった。





〇トラック練習

- ・練習期間の中日にトラック練習を行いたいとのリクエストにより、県総合運動公園陸上競技場にてトラック練習を実施。(舗装路面は足に負担がかかるため、トラックが良いとのこと)
- ・内容は、男女に分かれて、100Mダッシュのインターバル。コーチは、1時間半ほど行う予定であったが、暑さのため、1時間ほどで切り上げた。
- ・トラック練習後にアイスバスを使用。



(3)宿泊環境 松山競輪場宿舎(松山中央公園内)

- 宿泊施設として、県総合運動公園体育館へのアクセスを考慮し、松山競輪場宿舎を利用した。
- 全館貸切での利用が想定された施設で、他の宿泊者がおらず、選手たちは快適に過ごしていた。



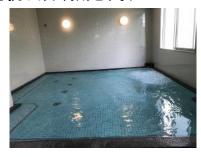
〇宿泊室

- ・3階建ての建物の2階及び3階が宿泊室となっており、2階が女性フロアー、3階を男性フロアーとして利用した。
- ・4人部屋を2~3人の選手及びコーチに割り当て。
- 各部屋にテレビ、冷蔵庫、電気ポットあり。
- ・コーチからは、部屋は快適で、4人部屋であれば、選手4人 割り当てでも良かったとのコメントあり。



○浴場

- ・施設には大浴場1か所とシャワー室2か所しかなく、男性は大浴場、女性はシャワー室を利用した。
- ・シャワー室は2室と少なく、女性は交代で利用せざるを得ず、多少不便を感じていたようであったが、 体育館やジムにシャワーが備わっているため、許容できる範囲とのコメントがあった。(女性は、大浴場は抵抗があり利用せず。)







〇洗濯施設

・クリーニング業者のランドリーサービスは使用せず、各階に6基ずつ備 えられた洗濯機と乾燥機を使い、選手たち自ら洗濯を行った。(コー チの教育方針)



(4)食事及び補助食

◇事前打合せで、BAM より要望のあったのは次の事項。

- ・個人的な好みや宗教的信念のために特定の食物を回避している人々に対応するために、 様々な食べ物の選択肢があるのが望ましい。炭水化物(ご飯もの、麺類、パスタ)の少なくとも2 つの選択肢と少なくとも3つ以上のたんぱく質(鶏肉、肉類、魚、魚介、卵、豆腐)の選択肢、2 つ以上の野菜(調理野菜、サラダ)を用意してほしい。
- ・今回の選手団には、1人だけムスリムのコーチがいる。彼には、ハラル食の対応をお願いしたい。(全員分を対応する必要はなく、ビュッフェの際にわかるように表示をしたので構わない)
- ・中華系の8人は、宗教的な理由で牛肉を食べない。
- ・生ものはあまり食べなれておらず、消化不良にもつながるので好ましくない。揚げ物も、できるだけ少なくしてほしい。その代わり、炒め物、焼き物、煮し物、煮物が好ましい。
- ・選手たちは、一般人の1.5倍くらいのカロリーを摂取する。

◇宿舎の食事提供業者との打ち合わせの際、BAMの要望を伝え、対応を依頼した。 【対応内容】

- ・朝、昼、晩の3食をビュッフェ形式で提供する。
- 基本的に、牛肉は使用しない。その他の肉類は、極力ハラルに対応した輸入肉を調達する。
- ・食事提供の際には、それぞれの料理毎に使用食材が分かるような表示カードを掲示し、ハラルかどうかも併せて表示する。
- ・可能な範囲で、マレーシア料理(ナシレマなど)を提供する。

宿泊所食事献立(抜粋)

	朝食			昼食	夕食		
	肉類	ソーセージ	麺類・卵	ミーゴレンと目玉焼き	肉類	豚生姜焼き	
		ベーコン	穀物	おにぎり(鮭と昆布)		タンドリーチキン	
	魚介類	塩サバ	汁物	豚汁	魚介類	サーモンマリネ	
		ちくわパター醤油炒め		野菜たっぷり味噌汁		エビチリソース	
	卵類	目玉焼き	野菜	サラダバー		モンゴイカグリエ	
		だし巻き	デザート	フルーツ	豆類	豆腐ピリ辛煮	
	豆類	蒸し豆腐干しえび香味たれ				冷奴	
	汁物	味噌汁			汁物	春雨と干しエビスープ煮	
8/23		パンプキンスープ				味噌汁	
(木)	穀物	白飯			野菜	サラダバー	
		味付け海苔				トマトとナスのチーズ焼き	
		パン			デザート	アロエヘ゛ラ&フルーツココナッツミルク和え	
		シリアル					
	野菜	サラダバー					
		レンコンきんぴら	ļ				
		モロヘイヤひたし					
	デザート	フルーツ	ļ				
		ヨーグルト					







【評価】

- ・食事は総じて高い評価であり、選手たちからも、「とてもおいしい」との声が聞かれた。
- ・食べ慣れない日本食(煮物や刺身等)にはあまり手を付けず、カレーや麺類、ご飯もの、卵料理は良く食べていた。
- ・食事は選手たちに一任し、スポーツ栄養学に基づいた食管理までは行っていない様子であった。

〇補助食

- ・BAMからは、朝・昼・晩の食事のほかに、練習の合間や夜食用に軽食を提供してほしいとのリクエストがあった。
- ・今回は、スポーツ栄養士に依頼し、栄養管理の観点から補助食を選定、調達していただき提供。

		マレーシア・ル	バドミントンチーム	栄養管理業務報告書			
	8月21日	8月22日	8月23日	8月24日	8月25日	8月26日	
8:00- 11:00	水3本、ポカリ1本/人(県 より)	水3本、ポカリ1本/人 (県より)	水3本、ポカリ1本/人(県 より)	水3本、ポカリ1本/人 (県より)	水3本、ポカリ1本/人 (県より)	水3本、ポカリ1本/人 (県より)	
コート練習	オレンジジュース	オレンジジュース	オレンジジュース	親善試合	オレンジジュース	オレンジジュース	
	パナナ	ハウスみかん	エネルギーゼリー3種	オレンジジュース	パナナ	エネルギーゼリー5種	
	飲むヨーグルト	飲むヨーグルト		エネルギーゼリー4種	飲むヨーグルト	飲むヨーグルト	
昼食	宿舎にて	宿舎にて	宿舎にて	夢やにて	宿舎にて	宿舎にて	
13:00-15	午後練習のための	午後練習のための	市内観光	バドミントン教室	午後練習のための	午後練習のための	
13:30頃	鮭おにぎり	ツナおにぎり		オレンジジュース	ヨーグルト5種	シリアルバー	
	フルーツゼリー	チョコムース		シリアルバー 3種	みかん	バナナ	
	紅茶・コーヒー等	紅茶・コーヒー等			紅茶・コーヒー等	紅茶・コーヒー等	
15:30-18:30	オレンジジュース	オレンジジュース		オレンジジュース	オレンジジュース	オレンジジュース	
ジムトレーニング							
夕食	宿舎にて	宿舎にて	自由	宿舎にて	宿舎にて	宿舎にて	
軽食・スイーツ	バナナマフィン	豆乳ドーナッツ	菓子パン・調理パン 各種	菓子パン・調理パン	菓子パン	シフォンケーキ	
	紅茶・コーヒー等	沖縄風ド―ナッツ	紅茶・コーヒー等	紅茶・コーヒー等	紅茶・コーヒー等	紅茶・コーヒー等	
		パウンドケーキ2種					
		紅茶・コーヒー等					

【午前練習後】※練習後の速やかなエネルギー補給、疲労回復









⇒飲むヨーグルトは好評。果汁 100%ポンジュースは、酸味が強く濃いため、ほとんど飲まれなかった。

【午後練習前】









⇒コーチから、練習前のおにぎりは重たすぎるので好ましくないとの指摘あり

【夜食用】









⇒基本的には良く食べていたが、選手たちの好みにより食べ残しも見られた。 甘めの紅茶は大変好んで飲まれた。

多くの選手が、夜、コンビニで買ったカップ麺やスナック菓子をよく食べていた。

(5) コンディショニングケア

- ・選手たちのコンディショニングケアを行うため、宿舎の2階、3階の休養室をフィジオルームとし、マッサージベッド、ストレッチマット・ポールを備え付けるとともに、2階にはレンタルした高圧酸素カプセルを設置。選手たちが自由にケアできる環境を用意した。
- ・練習日には、愛媛県アスレティックトレーナー協議会の協力を得、1日2回、3名のトレーナーを派遣していただいた。 <12:30~14:30(1名)、19:00~21:00(2名) >
- ・施術は、宿舎のフィジオルームにて概ね 30 分、1人のトレーナーが4名程度マッサージやテーピングを 行った。
- ・今回の合宿では、同一のトレーナーの確保が難しく、10名のトレーナーが交代で対応していただき、 施術を行った選手の状態については、業務日報を作成して情報共有を図った。
- ・トレーナーの多くは、外国人選手への施術に慣れておらず、特に意思疎通の面で多少やりにくさを感じていたようであったが、身振り等で確認しながら対応していただいた。







【コーチからのコメント】

- 今回のトレーナーによるケアには、非常に満足している。
- •初日のみ利用できた電気治療器が期間中使えれば良かった。
- 昼の時間は、休んでいる選手が多く、マッサージを受ける者は少ない。
- ・トレーナーによるケアは非常に重要であるため、今後、シニアのトップ選手が合宿する際には、トレーナーの数や対応する時間を増やした方が良い。プレイヤーによっては、早く練習を切り上げ、マッサージを受けたいという要望があるかもしれない。

(6)その他

〇通信環境

- ・宿舎には、Wi-Fi 等の高速インターネット環境が整っていない ため、国内用のモバイル Wi-Fi ルータをレンタルし、各部屋に 1台(2~3人利用)配布した。
- ・選手たちにとっては、宿舎での休憩時間やバスでの移動、観光等の際、インターネットや動画閲覧、SNS、電話等のためのスマートフォンをかなりの頻度で使用しており、高速インターネット環境は不可欠である。



4. 交流行事

8月20日(月)11:00~ 松山空港選手団到着

(津田中学校バドミントン部50名が小旗でお出迎え)

- 1. 歓迎の言葉 愛媛県副知事、松山市副市長
- 2. 花束贈呈 松山市立津田中学校バドミントン部
- 3. マレーシア・バドミントンチーム代表者挨拶

歓迎 セレモニー





8月20日(月)14:00~16:30 砥部町中央公民館

(選手団を小旗でお出迎え)

- 1. アトラクション (鼓太朗演奏)
- 2. 町長あいさつ
- 4. マレーシア・バドミントン協会選手団紹介
- 5. 砥部中学校バドミントン部歓迎あいさつ
- 6. マレーシア選手団代表あいさつ
- 7. 記念撮影

(砥部町陶芸創作館へ移動)

- ・ロクロ実演視察(30分程度)
- ・絵付け体験(30分程度)※絵付けした焼き物は、合宿中に選手に贈呈

砥部町歓迎イベント・文化体験









8月20日(月)18:30~ 東京第一ホテル松山

- 1. 主催者あいさつ 知事・県バド協会会長
- 2. 歓迎のあいさつ 松山市長
- 3. チームメンバー紹介
- 4. 記念品贈呈 県議会議長、松山市議会議長、 砥部町議会議長
- 5. 乾杯 砥部町長 <会食・歓談>
- 6. チーム紹介
- 7. スポンサープレゼンテーション
- 8. チーム決意表明 チームリーダー (女子ダブルスコーチ)
- 9. 記念写真撮影
- 10. 中締め 愛媛県バドミントン協会副会長





8月24日(金)9:30~11:30 愛媛県総合運動公園体育館

<参加選手: ヨネックスチーム女子3名、愛媛県選抜選手10名>

- 1. 開会セレモニー 知事、砥部町長あいさつ、選手紹介、両チーム代表あいさつ
- 2. 親善試合 4面 ※一般観客のほか、南予の高校バドミントン部員を招待 第1試合
- 〔第1コート〕 ジュニア男子ダブルス

 チャン・イージュン(18)
 ×
 楠
 航
 介(新田高)

 チェン・ホンジュン(18)
 ×
 甲斐
 聡一郎(新田高)

〔第2コート〕 シニア女子ダブルス

 ヴ゙ィヴ゙ィアン・フー(28)
 × 内藤 真実 (ヨネックス)

 ヤップ・チェンウェン(23)

 菅野 菜々 (松山大)

〔第3コート〕 男子シングルス

| チアー・ウェイシ゛ェー(18) × 濵中 裕太 (ラケットショップハマナカ)

〔第4コート〕 ジュニア女子シングルス

イオン・チーシュエン (17) × 西岡 奈都 (新田高)

第2試合

〔第1コート〕 シニア男子ダブルス

〔第2コート〕 シニア女子ダブルス

曽根 夏姫 (ヨネックス) トー・イーウェイ (17) トー・イーワェイ (17) へ。アリー・タンコンレー (18) 岩限 夏姫 (ヨネックス) 保原 彩夏 (ヨネックス)

〔第3コート〕 ジュニア男子シングルス

| リン・チョンキン(18) × 鎌田 雄太 (新田高)

〔第4コート〕 ジュニア女子ダブルス

・ 近藤 七帆 (新居浜東高) ヤップ・リン(18) エン・シンシ゛ョウ(17)







星加 実玖(新居浜東高) ↑ が、かつが、アン・フー選手から中村知事に色紙贈呈



歓迎

レセプション

8月24日(金) 13:00~15:00 愛媛県総合運動公園体育館

<参加者>中学生約30名、南予の高校部員約30名、新田高校部員約10名ほか <内容>マレーシアコーチの指導による基礎的な練習(レベルによるコート分け) マレーシア選手・コーチ、ヨネックス選手、愛媛選抜選手が実技指導

バドミントン 教室





8月24日(金) 9:30~15:00 愛媛県総合運動公園体育館

<対象校> 南予3校(宇和島水産高校、野村高校、宇和高校) バドミントン部員 25名

<内容>

- ・送迎バス1台により、3校の生徒を輸送
- ・実業団との親善試合の見学、バドミントン教室への参加
- ・バドミントン教室の最後に、マレーシア選手から応援色紙を贈呈

被災地生徒 との交流





8月27日(月) 16:00~ 松山空港

- 1. 県代表者あいさつ
- 2. 砥部町長あいさつ
- 3. マレーシアチーム代表者謝辞
- 4. 出発お見送り

お別れ セレモニー





5. 観光・余暇活動

(1)松山市内観光

8月23日(木) 13:30~18:40

- ・合宿中盤の木曜日には、トレーニングは午前中のみで、午後から松山市内の観光を行った。
- ・道後温泉を見て、道後商店街を散策した後、坊っちゃん列車で市内に移動し、中央商店街(大街道)で自由時間を楽しんだ。※天候が悪く、予定していた松山城観光は取りやめ





<道後温泉本館前>

く坊っちゃん列車>

(2)しまなみ海道観光

8月27日(月) 9:30~12:45

- ・本県滞在最終日の午前中には、今治市のしまなみ海道でサイクリングを行った。
- ・好天の中、選手たちは、壮大で美しい景色に感動するとともに、サイクリングを楽しみ、早速、SNSに書き込みを行っていた。



<亀老山展望台>



<多々羅大橋(サイクリング)>







6. 情報発信

○マスコミ取材

・選手団の来県日程、選手名簿、主な行事と練習スケジュールを県庁記者クラブに提供 <8/21 朝刊 愛媛新聞> <ローカルテレビ局や CATV 局の取材>





- ○愛顔のえひめスポーツアプリ(スマホ向け)
- 県職員が選手たちの動向をリアルタイムにリポート
- ○愛媛県バドミントン協会ホームページ
- ・県協会関係者による情報発信(マレー語対応)





〇広告物



<立て看板>



<インタビューボード>

<u>7. 総括</u>

○マレーシアコーチたちの評価

- ・愛媛側の受入れ体制は、非常に管理されており、素晴らしかった。
- ・合宿で利用した施設は、いずれもきれいで整っており、申し分ない。ただ、1点、問題点をあげるとすれば、宿泊施設と練習施設の距離が遠いということ。片道約 20 分の移動に要する時間を練習に充てることができれば、もう少し充実したトレーニングができた。
- ・親善試合やバドミントン教室で県民の方たちと交流を持てたことも良かったと思う。
- ・今回は、若手選手中心の編成で特に問題にならなかったが、今後の合宿では、シニアのトッププレイヤーが来ることも想定され、取材対応やサイン依頼、ビデオや写真撮影などで様々な制約がある場合があるので、気を付けなければならない。

〇担当者の所感

- ・今回の事前合宿の受入れに当たっては、合宿日程が確定したのが3週間前、メンバーが固まったのが10日前であり、準備する時間が非常に限られた中ではあったが、多くの関係者の協力により、充実した内容の合宿ができたと考える。
- ・特に、夏休み期間中ということもあり、体育館のコート設営や撤去、練習の補助等において高校の バドミントン部員の協力が得られ、運営を助けていただいた。一方で、参加した生徒たちにとっても、 レベルの高いトレーニングを間近で見ることができ、良い経験となったのではないかと思う。
- ・ただ、事前の周知期間が短く、公開練習を見に来る観客が少なかったことは少し残念であった。
- ・合宿においては、トレーニングメニューを事前に確認し、会場等を準備していても、コーチたちが選手のコンディションを見ながら翌日のメニューを変更することがしばしばあり、準備が無駄になることも多く、対応の難しさを感じた。
- ・トッププレイヤーたちは、自分たちなりの練習メニューがあるため、今回よりも更に複雑な日程となり、 多くのリクエストに応えていく必要が生じるものと思われるが、今回の経験を踏まえ、より柔軟な対応 ができるよう準備を進めてまいりたい。



マレーシア・バドミントンチームえひめキャンプに御協力をいただいた皆様、どうもありがとうございました!